

ノバルティス・リウマチ医学賞 受賞者

第1回	平成2年度	<p>平野 俊夫 大阪大学医学部 教授 バイオメディカル教育研究センター腫瘍医学部門 腫瘍病理学研究部 リウマチの発症機序とIL-6</p>
第2回	平成3年度	<p>池原 進 関西医科大学病理学第一講座 教授 附属肝臓研究所免疫部門 教授兼任 骨髄移植による慢性関節リウマチ治療に関する基礎的研究</p>
第3回	平成4年度	<p>西岡 久寿樹 聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター 教授 成人T細胞白血病ウイルスによる関節炎発症機構の解明 -慢性関節リウマチの病因解析モデル-</p>
		<p>岩倉 洋一郎 東京大学医科学研究所ウイルス感染研究部 助教授 成人T細胞白血病ウイルスによる関節炎発症機構の解明 -トランスジェニックマウスによる分子生物学的検討-</p>
第4回	平成5年度	<p>小池 隆夫 北海道大学医学部内科学第二講座 教授 膠原病の血栓性病変と抗カルジオリピン抗体に関する研究</p>
第5回	平成6年度	<p>笹月 健彦 九州大学生体防御医学研究所遺伝学部門 教授 慢性関節リウマチの発症を規定する遺伝要因の解明</p>
第6回	平成7年度	<p>橋本 博史 順天堂大学医学部膠原病内科 教授 全身性エリテマトーデス(SLE)の母親から出生する児の転帰・予後と 治療法に関する研究</p>
第7回	平成8年度	<p>森本 幾夫 東京大学医科学研究所ウイルス疾患診療部 教授 ハーバード大学 内科 Visiting Professor ADA 結合蛋白 CD26 の T 細胞免疫機能への役割 -その遺伝子工学的・生物学的解析</p>
第8回	平成9年度	<p>山本 一彦 九州大学生体防御医学研究所臨床免疫学部門 教授 東京大学大学院医学系研究科 教授 新しい方法論を基にした慢性関節リウマチの病因抗原の同定</p>

第9回	平成10年度	岡田 保典 慶應義塾大学医学部病理学教室 教授 マトリックスメタロプロテアーゼによるRA 関節破壊の分子機構
第10回	平成11年度	吉崎 和幸 大阪大学健康体育部健康医学第一部門 教授 サイトカイン産生異常の分子・遺伝子制御 ー慢性関節リウマチ、キャスルマン病等をモデルとしてー
第11回	平成12年度	宮坂 信之 東京医科歯科大学医学部第一内科 教授 慢性関節リウマチにおける滑膜増殖機構の解明と遺伝子治療による人為的制御の試み
第12回	平成13年度	後藤 眞 都立大塚病院リウマチ膠原病科 医長 ウエルナー症候群遺伝子(WRN:RecQ 型 DNA/RNA ヘリカーゼ) による強皮症徴候発現機構の解析
第13回	平成14年度	宮澤 正顕 近畿大学医学部 教授 抗 gp70 自己抗体移入による肉芽腫性血管炎の発症機序
第14回	平成15年度	林 良夫 徳島大学歯学部 教授 リウマチ性疾患における病因抗原の解明と臨床応用へ向けた基礎的研究
第15回	平成16年度	高柳 広 東京医科歯科大学大学院分子細胞機能学 特任教授 関節リウマチ骨破壊の制御に関する研究
第16回	平成17年度	中島 利博 聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター 副センター長/教授 タンパク質分解システム異常症としての関節リウマチ
第17回	平成18年度	小守 壽文 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 Runx2 による軟骨細胞・骨芽細胞の分化機序の解明 ー変形性関節症発症機序の解明に向けて
第18回	平成19年度	能勢 真人 愛媛大学大学院医学系研究科 教授 膠原病の病像多様性のポリジーンネットワーク

第 19 回	平成 20 年度	上阪 等 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究所膠原病・リウマチ内科 准教授 サイクリン依存性キナーゼ阻害による関節リウマチ新治療法の開発
第 20 回	平成 21 年度	塩沢 俊一 神戸大学大学院医学研究科内科学講座 教授 関節リウマチの新規治療薬 c-Fos/AP-1 阻害薬の開発研究
第 21 回	平成 22 年度	西本 憲弘 和歌山県立医科大学 免疫制御学講座 教授 リウマチ性疾患に対する IL-6 受容体阻害治療
第 22 回	平成 23 年度	松本 功 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻臨床免疫学 准教授 関節リウマチの発症メカニズムの解明とその制御
第 23 回	平成 24 年度	浅原 弘嗣 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野 教授 システムアプローチによる関節形成メカニズムの解明とリウマチ病態解析への応用
第 24 回	平成 25 年度	梅原 久範 金沢医科大学 血液免疫内科学講座 教授 IgG4 関連疾患の病因病態関連蛋白および関連遺伝子の探索
第 25 回	平成 26 年度	中島 友紀 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 分子情報伝達学分野 准教授（分野長） 破骨細胞を起点とした骨破壊の制御機構の解明

※敬称略、所属・肩書は授賞当時のものです。